

1997

5月号



338

広報

かわち



五月四日、中央公民館駐車場に、車体を派手に飾り付けたりペイントしたりしたトラック・クレーコトラ軍団が大集合し、チャリティー募金や子供向けアトラクションなどを行った。また、野菜などの特売も行い、収益金を社会福祉協議会に寄付した。

トラック野郎 大集合！



快適で豊かに暮らせる まちを目指して



新しい町の将来像

「太陽と水とみどり 豊かに美しくすむまち 河内」
をつくるため

第三次総合計画ができあがりました



新しいまちづくりや住民の日常生活、経済活動を一層活性化させるには周辺都市との連携が必要であり、幹線道路の強化・整備は不可欠
(混雑する朝の長豊橋)

魅力ある まちづくりを目指し

河内町は新しいまちづくりのため、平成十八年度を目標年度に向こう十年間の今後取り組むべきさまざまな施策を推進する基本的方向を明らかにした、「第三次河内町総合計画」を策定しました。これは、昭和六十三年に策定した「河内村新総合計画」に続くもので、総合計画は、十年間のまちづくりの基本的な方向を示した基本構想、平成十三年度までの五年を前期とした基本計画、平成十一年度までの三年間の計画で、毎年の予算編成の指針となる実施計画から構成されています。

町には、輝く太陽と水と緑豊かな大地という、素晴らしい環境があります。そして、町の夢は若い力がみなぎり、すべての人々が愛着を持ち、それを誇りとして生きていける魅力あるまちをつくりあげることにあります。そこで総合計画では、町の将来像を「太陽と水とみどり 豊かに美しくすむまち 河内」とし、快適で豊かに暮らせることのできる町を目指しています。

そして、総合計画は町の将来像を実現していくために、次の三つを理

念としてまちづくりに取り組んでいきます。

- ① やすらぎのある快適な暮らしの創造
- ② 河内らしい豊かさの魅力の創造
- ③ 未来へ伸びる人と文化の創造

柱となる 五つの施策

この理念を推し進め「太陽と水とみどり 豊かに美しくすむまち 河内」実現のため、五つの施策を柱としてまちづくりの方向づけをしています。

その柱とは、自然と調和した快適で住みよいまちづくりのための都市基盤の整備、清潔で快適なまちづくりのための生活環境の向上、福祉活動の充実でいきいきしたまちづくりのための福祉・保健の向上、未来を担う個性豊かな人づくりのための教育・文化の向上、多様化するニーズにこたえるための産業の振興の五つです。

都市基盤の整備

町が持っている自然や農地との調和を基本として、既存集落や新市街地の整備を進め、地域の特性や住民

地域別の基本方向

町の均衡ある発展を図るため、旧村ごとに四つの地域を設定し、それぞれが持っている自然環境や既存施設、隣接している都市や将来的な交通条件の整備などを勘案して、各地域の基本的な方向を定めています。

第二栄橋(仮称)の整備やJR成田線の複線化計画など、将来の交通利便性を生かして居住系の土地利用を推進し、既存集落についても良好な住環境整備に努めます。

また、利根川などの自然環境やゴルフ場、飛行場の活用によりレクリエーション地域としての機能を高めます。道路は、第二栄橋(仮称)へのアクセス道路として関係道路の整備を進めます。

生板地区





本格的な高齢化社会に対応するため、地域全体で支えあっていく「地域ケアシステム」事業は始まっている



次代を担う子供たちのために、教育環境の充実を図ることは私たちの責務

の意向を反映して長期的な視点にたった都市マスタープランを策定し、市街化区域や用途区域の指定について検討していきます。

新しいまちづくりを一層活性化させるには、町としての骨格を形成する必要があります。圏央道や第二栄橋（仮称）の整備促進、取手・東線など幹線道路の整備強化を図り、また、利根川の河川敷や堤防の有効利用、新利根川の美化運動を通して、潤いのある水辺環境の形成に努めます。

生活環境の向上

町は豊かな自然に恵まれています。その資源を有効に生かしていくために、「河内修景計画」を策定し、町全体が心やすらぎ美しいまちづくりを進めます。田園風景や屋敷林などの緑は、その保全に努め、観光資源としても活用していきます。また、工業開発や複合開発などによる人口の増加に対しては、新たな住宅地の整備も推進していきます。

河川の浄化につながる生活雑排水対策としては、下水道整備の計画区域の拡大を図り、また、地域の状況に応じて、合併処理浄化槽の普及推進を図ります。ごみについては、分別収集や収集体制の充実を図るとともに、減量化、再資源化について積

極的に啓発活動を行います。

安心して生活できる町―これは、だれもが望むことです。そこで、新防災計画に基づいて、非難場所や防火水槽、備蓄倉庫などを整備し、同時に、救急搬送体制の強化にも努めます。消防については、消防機材などの充実を図り、交通安全施設の整備などにより快適な交通環境の確立を図っていきます。

福祉・保健の向上

福祉は、これまでの施設主体から住み慣れた家庭や地域での在宅・地域福祉へと移行しています。そこで、関係者がチームを組んで最適なサービスを総合的に提供できる「地域ケアシステム」の構築を進め、ボランティアの育成や活動の充実を図り、住民参加型の福祉活動を推進します。

従来からのデイ・サービス、ホームヘルプサービスなど在宅福祉サービスの一層の充実、保健指導や生きがい対策の充実などの高齢者福祉対策はもちろん、子供たちが健やかに育つことのできる環境の整備、子育て支援体制の確立などを推進していきます。

住民の健康的な暮らしの推進は、活気あるまちづくりに不可欠です。そこで、健診や予防医療の充実に努

役場周辺地域を対象として、田園景観を取り込んだ新しい住宅地域の整備を進めます。

農業地域については、優良農地の保全・確保を図りながら、花卉やハウス園芸を中心とした高収益の農業を展開し、利根川の堤防敷きの美化や新利根川の水辺空間としての景観の保全に努めます。

源清田地区



国道408号線と取手・東線が交差し、国道沿いには企業の立地もみられ、また、中央公民館やトレーニングセンターなどの公共施設もあります。

そこで、国道408号線と取手・東線が交差する一帯を、複合系の開発地域として整備を進め、新たな就業の場と町の中心核の形成に努めます。「水と緑のふれあい公園」については、引き続きスポーツ・レクリエーション施設の整備を進めます。



「ブランド米」販売体制の確立や、消費者と直接取り引きできる体制づくりなど、多様化するニーズにこたえる農業を目指して

め、また、広域行政圏において、医療機関はじめ関係機関と情報ネットワークを構築し、地域医療、救急医療の充実を図ります。

教育・文化の向上

まちの未来を担う人づくりのため、教育は重要です。学校教育では、体験学習を通して情操教育などの充実、「豊かな人格の形成」に努めます。また、家庭教育学級や親子ボランティア活動など、青少年の社会参加活動を促進していきます。

時代の潮流や余暇の増大に伴って、多様な学習機会やスポーツ・レクリエーション活動のニーズが高まっています。そこで、これらの体制や施設の整備充実を図るとともに、コミュニティ活動や交流活動を積極的に支援します。

時代は新しくなっても、伝統的な文化や郷土を築いてきた人々の歴史は大切に残しておく必要があります。歴史民俗資料館の整備を進め、若い世代が町の歴史に関心を持ち、伝統文化を尊重する心を育てます。

産業の振興

新食糧法施行による米の流通面での多様化など、農業環境が大きく変

化しており、新たな対応が求められています。本町は、大消費地に近いという地域特性を生かし、都市近郊型農業を関係団体と緊密な連携のもとに推進し、優良農地の確保や生産基盤整備を図ります。

さらに、特産物による「河内ブランド」の開発支援や、サービス業と密接な関連を持った農業経営や、消費者グループが生産者グループと直接取り引きを行う、産地直売所の建設に向けた取り組みなど、多様化するニーズにこたえるシステムづくりを進め、長期的に安定した農業の振興に努めます。

商業については、消費動向に対応できるよう既存商店の経営体質の改善を進め、国道408号線沿いは、つくば市と成田市の中間に位置していることから、その条件を生かして商業・流通をはじめとする複合系の開発の研究を進めます。工業については、既存工場の育成と振興はもとより、幹線道路網の整備などにより新たな工業開発を進め、新時代にあわしい優良企業の誘致を図ります。本町の自然や歴史的資源を観光レクリエーション資源として活用するため、観光農園などの整備や美しい農村景観の活用などを検討し、観光行事の開発や受け入れ体制の整備などに努めます。

長竿地区



地区の東側を圏央道が通ることになり、最寄りのインターチェンジへのアクセス道路の整備が必要となるほか、町の活性化のためにも東部工業団地隣接地区を工業地域として拡張整備し、優良企業の誘致を進めます。

既存集落についても道路や公園などの整備を進めて居住環境の向上に努め、河川環境を生かした、新しい余暇・レジャー志向に対応した施設の整備を図ります。

金江津地区



三月定例会

一般質問



三月十日から十四日にかけて開かれた三月定例会では、三件の一般質問が出されました。その概要をお知らせします。

障害者の福祉について

施設整備については、地域に住む人たちの理解と協力を得ながら、障害者が不自由なく社会参加ができるような環境整備が必要だと考えています。ただ現在は、施設につきましてはそういう環境が整っていません。

従って、老人福祉の中でショートステイ、あるいはホームヘルパーの枠組みの中で相互乗り入れという現状をつくっていかねければと考えています。また、近隣市町村で車イスで庁舎に入れないのは河内だけでした。そこで役場も、車イスで入れるよう自動ドアにし、トイレも障害者が利用できる

ようしています。

障害者の雇用問題については、現在、町内の知的障害者十名が福祉センターの作業所に登録されています。作業所の仕事の内容としては、町のリサイクルセンター、ろうそくの箱詰め、木工製品づくりをしています。それから、作業所に来ていた方で民間の事業所に就職されている方は三名います。職業に就ける人が社会の中に溶け込めるような訓練をするよう努力をしています。

また、障害者への援助・支援体制では、重度身体障害者・児の住宅整備の貸し付け制度や身体障害者に対する更生医療、補装具といった関係の制度もあります。

農産物販売所の設置について

町の特産物の直売所とドライバーの休息施設を併せ持った施設の建設構想を持っています。それを国道408号線沿いに設置する予定で、現在、予定地を農振地域の地区除外申請の手続きをしているところです。九年度は開発の手続きをし、土盛り工事ができるよう努力してまいります。

この直売所は町が直接営業することができませんので、生産者、業者の皆さん、町も株主にさせていただいて第三セクター方式とします。そして、味で勝負していこうというところで、食味値をきちんと掲示して販売していこうと考えています。

町政一般について

ゴルフ場周辺の道路は、ゴルフ場利用者の車の出入りが多く、周辺の破損箇所がかなり見受けられます。破損箇所の調査をして、早急に整備修理について検討していきます。

町の職員数は、保育所、福

祉センター、つつみ会館など出先機関が多いため職員数も多く、人件費が掛かるわけです。また、旧村単位でものも造りましたので維持管理の行政効率も非常に悪いわけです。ただ、明日から辞めてくれということではできませんので、それに対応する人口を増やし効率のよい行政をしていきたいと思っています。そして、今はできるものはできるだけ節約していこうと前向きに検討してやっています。

EMによる環境浄化ですが、自然界に存在する微生物を培養したものをもEM菌として販売し、生ごみはEM処理して堆肥に、その出た醗酵液を排水溝などに流して自然の浄化処理を高めるということです。EMによる環境浄化に取り組んでいるグループもありますが、科学的には証明されているわけではなく、また、うたい文句が認定されているわけではないのです。近隣市町村を含めて、補助をしているところはなく、周りの状況をみながら考えていかなければならないという段階です。

4月

町長の動き

- 1日(火)役場・社協・教育委員会転入職員辞令交付式、庁議
- 2日(水)民生委員協議会総会
- 3日(木)遺族会役員会
- 4日(金)保育所入所式
- 7日(月)小学校入学式、保育所職員との合同懇談会
- 8日(火)中学校入学式
- 9日(水)自衛官募集相談員委嘱書交付式、北尾君光画伯紺綬褒賞伝達式
- 10日(木)幼稚園入園式、ゲートボール部総会、一周年記念事業実行委員会、体育協会総会
- 12日(土)消防本部歓迎会
- 14日(月)ブランド米推進部会会議
- 15日(火)塵芥処理組合視察研修(17日)
- 18日(金)下金江津地区板碑披露式、行政相談員感謝状伝達式、騒音対策協議会
- 23日(水)東町長告别式
- 24日(木)大野誠夫氏夫人来庁、商工会青年部総会
- 25日(金)長寿クラブ連合会総会
- 26日(土)交通指導隊総会
- 27日(日)消防団新入団員入団式、消防団分団長会議
- 28日(月)教育委員会四者歓迎会
- 30日(水)食糧ジャーナル誌インタビュー、観光協会設立準備会

生涯学習 の窓

このコーナーの詳しい問い合わせ先は
生涯学習課(中央公民館) ☎84-2843まで

生徒募集

生涯学習課では、葉がき絵講座とレディースゴルフ教室に加え、新たに英会話教室と大正琴教室を開催し、次のとおり生徒を募集します。なお、応募資格は町内在住の方(学生を除く)に限り、申し込み期限は5月30日です。

葉がき絵教室

一枚の「小さな絵」から、講師の先生はじめ仲間同士のふれあいの中で、新たな生活文化創造の場となることを願い昨年度に引き続き開催します。また、今年度は、一歩進んだ色紙絵も考えています。

日程・時間 6月10日から年間12回
(第2、第4火曜日) 午後1時30分～4時

場 所 環境改善センター

講 師 北尾君光先生

学習内容 芸術的な線と美しい色彩—これらをうまく描き出す技法を学び、また、美術展の見学や野外スケッチなども行う。

募集人数 先着30人

英会話教室

日常生活で使う簡単な会話から、海外旅行の際に役立つ実践的な会話まで、外国人講師が懇切丁寧に指導します。

日程・時間 7月16日から年間15回(水曜日)
午後7時～8時30分

場 所 環境改善センター

募集人数 先着20人

大正琴教室

音楽に疎遠で音符が読めなくても、大正琴はけん盤に数字が書いてあるので、だれにでも簡単に弾くことができます。なお、楽器は用意します。

日程・時間 6月18日から年間20回
(第1、第3水曜日) 午後7時～9時

場 所 環境改善センター

講 師 諸岡美幸先生

学習内容 古賀メロディーはもちろんポップス、映画音楽、民謡と幅広く練習し、楽しい音楽を通して仲間づくりを目指します。

募集人数 先着20人

レディースゴルフ教室

ゴルフを始めようと思っている方やレベルアップを目指す方など、基礎的なフォームを身につけ健康と体力の向上を図ります。

日程・時間 6月29日から年間10回(日曜日)
午前10時～正午

場 所

・練習場 センチュリーゴルフ練習場(牛久市)

・ラウンドレッスン ニッソーカントリークラブ

講 師 高橋博史プロ

(ニッソーカントリークラブ支配人)

費 用 10,000円(全日程)

学習内容 ■ルールとマナーの学習

■基本スイング

■ラウンドレッスン

募集人数 先着20人

参加者募集

第2回町民チャリティーゴルフ大会

町制施行を記念して行なった昨年の大会に引き続き、2回目のチャリティーゴルフ大会を開催します。

期 日 6月18日(水曜日)

場 所 ニッソーカントリークラブ

参加資格 町内在住または勤務者(学生を除く)

参加費 3,000円

競技方法 ペリア方式(18ホールストロークプレー、チャリティーホール8番、ニッソーCCのローカルルールを採用)

募集人数 先着200人

申込期限 5月30日

第2回町民バレーボール大会

和気あいあいと、さわやかな汗を流してみませんか。奮ってご参加ください。

期 日 7月13日(日曜日)

場 所 農業者トレーニングセンター

参加資格 町内在住または勤務者で中学生以上

参加費 1人300円

競技方法 試合は9人制で行い、男子は1チーム4人まで、女子だけのチームでも構いません。

[長竿保育所]

ぼくの わたしの

夢



かきぬま たかし
垣沼 崇くん
ミニ四駆屋さん



こぶき さち
小更沙也加ちゃん
ケーキ屋さん



こぶき こうへい
小更 幸平くん
ゲーム屋さん



おかべ えり
岡部 英莉ちゃん
ケーキ屋さん



おれこ たける
大古 健命くん
自衛隊員



おれこ あかり
大古 明梨ちゃん
消防隊員



つちや りょう
土屋 峻くん
パン屋さん



ひまた なつき
足田 夏生ちゃん
看護婦さん



よしかわ なおき
吉川 直行くん
ミニ四駆屋さん

春季野球大会 (四月十三・二十日)

優勝 闘魂軍団
準優勝 ブルーウエーブ



枕辺に明日の花見の旅衣
友見舞長座となりぬ花の雨
大きめの帽子おさえて春の風
吾れ先と競うがごとき葱坊主
ほんほりに一つ一つに花の雨
庭園の岩のくほみ花しぐれ
母の味母の香りや木の芽和え
一日を日記にしるす花見かな
桜狩花のはかなさ思い知る
玉椿ちよっかい出しに小鳥くる
つくば山雨にうたれて夕桜
吟行会行く道桜まっさかり
梅の花さいて明るい庭のすみ
吟行会筑波花見とお洒落かな
一杯のしぶ茶のうまし花づかれ
庭の隅刈るに刈れずにつくしんば
現役の老を覚えて春菜蒔く
花の下石炭を掘る踊りの輪

はいく

かわち俳句会

鴻野 たいけ 鴻野 三郎 津根 としお 篠本 しげる 吉田 四郎 山本 かつ 大関 さと 諸岡 勇 平川 和楓 田中 白茅 中山 千代 四月朔日 四郎 大野 四郎 大森 つや 神崎 迪太郎 諸岡 輝 沼崎 まさ子 石井 一江

東京駅にて

「河内特産フェア」開催中

5月16日～5月31日





保存された板碑

いた び 板碑を 保存披露

▼ 板碑が保存されている
新島・地藏尊位置図



四月十八日、下金江津新島にある地藏尊前において野高町長はじめ関係者らが出席して、板碑を保存する施設の披露式が行われました。板碑とは、石製の卒塔婆（そとがは）のことで仏の供養のため庶民によって建てられたもので、鎌倉時代から江戸初期にかけて広く全国に広まったものです。

この板碑は、昭和五十七年新島の地藏尊前から出土したもので、板碑には、阿弥陀一尊と金剛界大日の種子（しんじ）一仏を表す梵字（ぼんじ）がはっきりと刻まれていて、鎌倉時代か南北朝時代にかけて製作されたものと考えられます。町にはほかに、生板の妙行寺に板碑の一部が保存されているのみで、この板碑は、町の歴史を考える上で大変重要なものです。

今回は、この貴重な文化財を大切に保存し、郷土の歴史理解に役立てようと、地元の方々が世話人会を作り復元保存のためのお堂を建てたもので、その披露を行ったものです。

町の文化財に指定

教育委員会では、四月一日付けで新たに次の十七点を町の文化財に指定しました。詳しいことにつきましては、次号から順次紹介していきます。

(管理者の敬称略)

種類	名称	所在地	管理者など
彫刻	薬師如来立像一躯	生板四九四七	大宮孝詮
〃	八幡三神三躯	〃	〃
〃	地藏菩薩半跏像一躯	源清田一六一五	廣瀬正也
〃	阿弥陀如来坐像一躯	〃	廣瀬孝泉
〃	両部大日如来坐像二躯	羽子騎九	小崎政行
〃	千手観音立像一躯	〃	〃
〃	釈迦如来坐像一躯	長竿一〇四	久保一雄
〃	迦葉立像一躯	〃	〃
〃	阿難立像一躯	〃	〃
〃	大権修理菩薩坐像一躯	〃	〃
絵画	仏涅槃図一幅	〃	〃
彫刻	阿弥陀如来坐像一躯	長竿二五〇	小更菊夫
〃	阿弥陀如来立像一躯	長竿三九二七	菊池勇
〃	観音菩薩坐像一躯	片巻八二九	佐々木廣宣
建造物	曲流舎句碑群十二基	金江津四一九四	〃
古文書	金江津村絵図一点	金江津四〇四八の二	福田三郎
民俗	本地十一面観音 天満自在天神社幟三本	生板七三八	萩原鴿子

下水道

快適な暮らしのために

使える区域は

新たに使えるようになったのは、三ツ家地区と小巻地区の一部(三十八世帯、六・一ha)です。

この地区内のご家庭では、町の指定した「河内町排水設備指定工事店」で、汚水を下水道へ直接流すための工事をしていただくこととなります。工事は、ご家庭の排水設備と敷地内に町が設置した公共マスを接続するものです。

排水設備とは

下水道は、町が道路などに建設し管理を行う公共下水道と、個人の敷地内などに設置

快適な生活環境と美しい自然環境を後世に引き継いでいくため、下水道の整備を進めることは必要です。すでに生板の一部の地域では使われていますが、今回、新たに下の図に示した部分について、下水道が使えるようになりました。

し、家庭内から出る台所や洗濯、洗面、ふろ、水洗トイレなどからの汚水を、直接公共下水道へ流すための排水設備からなっています。

排水設備は排水管や接続マスからなり、皆さん個人で作る、補修・点検などの管理を

——ご利用ください——

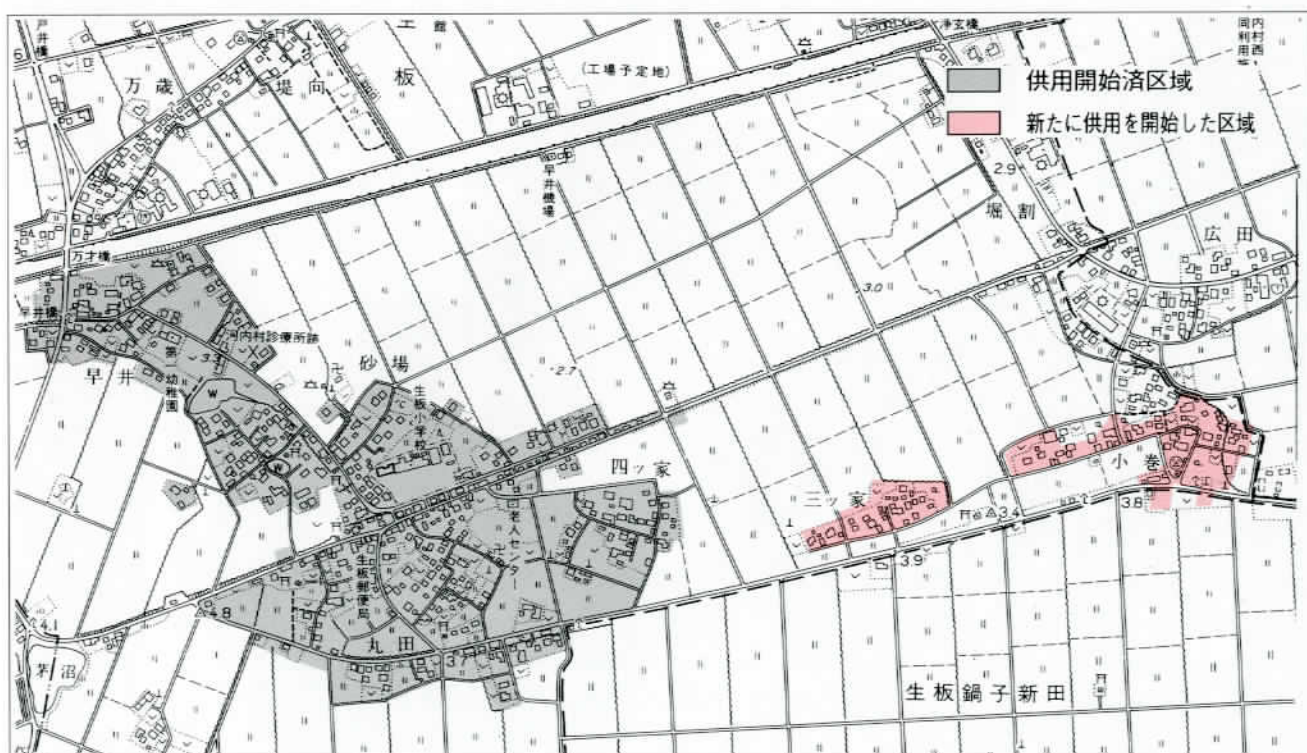
改造資金融資あっせん制度

町では、区域内の水洗トイレの普及促進を図るため、下水道が使えるようになった日から三年以内に、汲み取り式トイレなどを水洗トイレに改造する家庭を対象に、水洗トイレに改造するため無利子の資金の融資あっせんを行っています。

融資額は、改造工事一件につき五十万円以内で、連帯保証人一人と町税、受益者分担

していただくことになります。公共マスは、道路などに建設した公共下水道と、各家庭の排水設備とを接続するために設置するマスで、町が皆さんの宅地内に一個設置し、管理します。

金を滞納していないことなどが条件です。償還期間は三年以内で、償還方法は毎月一回均等払いです。詳しくは、都市計画課下水道係までお尋ねください。



町の歴史 あれこれ ②

—町史編さん囑託員 鈴木 久—

河内から見た 開国 (その二)

領主小笠原は露船対応で大童

福田家の年代記をたどり、さらに開国事情をみましょう。

ペリー来航の翌年、嘉永七年（一八五四）は十一月二十

七日に「安政」と年号が変わります。内裏炎上、異国船渡

来、地震・津波などの変災をはらっての「安政」への期待

からでした。この津波でロシア船ディアナ号は下田沖合で

遭難、沈没、プチャーチン一行は伊豆の戸田村に収容され、

地元船大工らの手で建造された洋式帆船「戸田号」で送り

返されますが、実はこの戸田

村を支配していたのが、金江

津村、西大須賀村（現神崎町）、大徳村などを主な知行地とする

旗本小笠原順三郎（志摩守）で、人足徴発に苦しむ領民の

助郷免除の願いとあってその対応に大苦戦でした。

大徳村で騒動

この直後、志摩守知行地で

最も大きい大徳村で越訴が起こります。安政四年（一八五

七）、名主岡村仙右衛門の専横十一か条を挙げ、百四十余

人の百姓が連印、名主格の武田治左衛門を総代に立て越訴

に及び、さらに用人の措置をめぐって紛糾、約七十人が清水

御門外の御屋敷門前に訴え出る騒ぎとなりました。この

事件には同じ小笠原領の金江

津村名主福田伝五左衛門が仲裁役となり奔走、文久二年

（一八六二）に解決をみます。通商条約とコレラの流行

安政五年（一八五八）、幕府は五か国と修好通商条約を

結びます。福田家には「仏蘭西条約并税則」という版本が

ありますが、当時の名主はこのような外交文書にも目を通

していたのでしょうか。

開港の結果、米価は高騰、年代記に数字を拾ってみます

と、安政四年に一両に米六斗五六升、安政七年（万延元）

には五斗代、白米百文で六合、翌文久元年には三斗八升、白

米五合という有様でした。

「安政」どころか庶民はさ

らに、コレラの流行に怯えます。大野家の安政五年の「御

用留」に代官の「此節暴瀉病流行二付御書付」との回状の

写しに「暴瀉病薬法写」が記されています。暴瀉病とはコ

レラのことで「ころり」ともいわれました。七月の末ごろ

から江戸に流行りだし、二か月に二万八千人が死亡したと

いうことです。療法には「惣身を温め左二するす芳香散と

いふ薬を用ゆべし」とあります。芳香散は漢方の桂枝・益

智・乾姜の粉を混ぜたもので、からし粉とうどん粉を熱い酢

でねった芥子泥とともに木綿布に塗り下腹や手足に貼ると

いうもの。人々は、外国人が放った狐がついたもの、外国

人がまく毒と考え、さまざまな厄除けが流行りました。

御屋敷様は村に避難を

やがて政局は攘夷で沸騰し、文久三年（一八六三）三月か

らは生麦事件の賠償問題でイギリスとの関係を決定的に悪

化させ、幕府は開戦寸前まで追い込まれ、旗本御家人には

臨戦態勢を指示しました。福田家文書の文久三年三月十日

付「下知書」は、開戦の際は

「御家中之妻子為立退候間重立候もの、宅江割合止宿防等

可致候」と家臣家族の疎開先を割り当て、馬五疋、人足十

人を差し出すよう命じています。八月にも同趣旨の下知が

出され、今度は陣屋を大徳・金江津・西大須賀三村のいず

れかに移転する旨の指示でした。しかし実際には危機は回

避され、事態は内戦に移りますが、いかに国情が緊迫して

いたかが知られます。

農民兵徴集

幕府は開国後の政情不安の中にあつて、軍事力強化をは

かり、いわゆる文久の軍制改革を実施、文久二年（一八六

二）十二月の兵賦令で、旗本に石高に応じ住民から十七歳

から四十五歳までの壮健の者を差し出させ銃隊を編成、歩

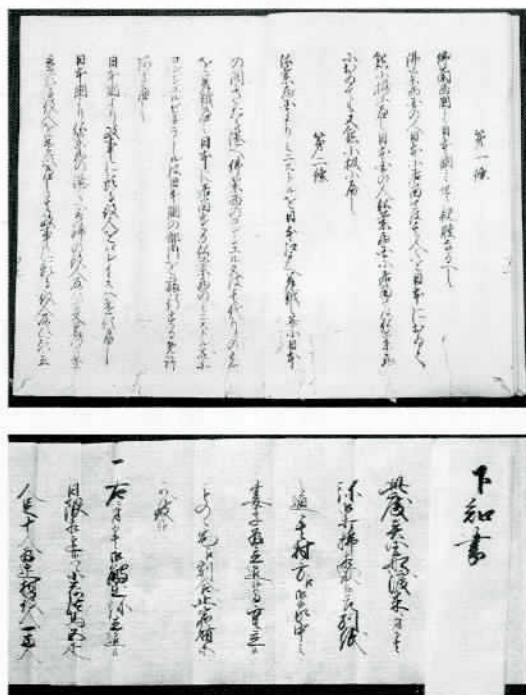
兵組としました。家臣家族の疎開、陣屋移転騒ぎの最中、

金江津村では徴兵された二人が歩兵役所から出奔、捕らわ

れて手鎖の処分を受けていま

す。

福田家所蔵の「日仏修好通商条約」の版木（上）と小笠原志摩守の「下知書」（下）。



ガイド

役 場 ④2111

水 道 課 ④2361

つつみ会館 ⑥3740

保健センター ④4486

学校教育課 ④3322

生涯学習課 ④2843

(中央公民館)

給食センター ④2845

福祉センター ④3699

みんなの窓



お知らせ

5月の納税

- ◇ 固定資産税 1期 ◇
- ◇ 国民年金保険料 2期 ◇
- ◇ 軽自動車税 全期 ◇
- ◇ 豊田新利根土地改良区水利費 1期 ◇
- ◇ 牛久沼土地改良区水利費 1期 ◇

徴収日は、6月2日です。

生活

軽自動車税の減免申請

体に障害のある方の運転する軽自動車や、病院などへの送り迎えといった、体に障害のある方のために使う軽自動車について、軽自動車税が減免されます。減免は、障害の区分や等級によって異なります。

減免の申請を希望される方は、身体障害者手帳（療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）、運転免許証、印鑑を持参の上、五月二十六日までに税務課においでください。

問合せ 税務課

自動車税は納期限までに

自動車税の納期限は、六月二日です。皆さんのお手元に郵送された納税通知書で、お近くの金融機関から納付してください。なお、車検のときは、納税証明書が必要となります。

また、次のような場合には、納期限内に県税事務所に相談ください。

- ・ 自動車を持っていないのに、納税通知書が届かない。
- ・ 自動車を持っていないのに、納税通知書が届いた。
- ・ 身体障害者で、自動車税の減免を受けたい。

問合せ 江戸崎県税事務所
02981921611

相談ください 行政相談員

行政相談員は、役所やJ.R. N.T.T.・公団・公庫などが行っている仕事について、皆さんからの要望や苦情を聞いて中立な立場で関係機関との間に立って話し合いを行い、問題解決のため助力する仕事をしています。

この行政相談員に、四月から坂本恵美子さんが就任しました。要望や意見がある方は、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守されます。また、水戸市にある茨城行政監察事務所でも相談に応じます。



▲坂本恵美子さん

○坂本さんのお住まい
河内町源清田908-4

08412405

○茨城行政監察事務所

水戸市北見町1-11

水戸合同庁舎内

029125311100

保健・福祉

地域児童相談

平成九年度の地域児童相談を、次のとおり行います。相談を希望される場合は、事前に予約が必要です。

時間は、午前十時から午後三時です。

問合せ 民生課

年 月	H.9						H.10		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
竜ヶ崎市保健センター	20		22		17		12		20
牛久市保健センター	10	8	5	16	21	11	9	13	10
江戸崎町地域福祉センター	24		26		28		16		24

休日診療 当番医

◇江戸崎地区 (市外局番0298)

【5月】

25日 鈴木クリニック 92-3640

【6月】

1日 池延医院 87-2070

8日 鴨下医院 92-2619

15日 大久保医院 94-2733

22日 矢野医院 92-2127

◇竜ヶ崎地区

*上段が内科、下段が外科です。

【5月】

25日 秋山診療所 64-1651

いしかわクリニック 62-0378

【6月】

1日 若松内科胃腸科 64-0533

竜ヶ崎医院 62-0550

8日 山村医院 66-0555

牛尾外科病院 66-6111

15日 山本医院 66-3348

青木医院 64-3131

22日 八代内科医院 64-1710

中村クリニック 64-6655

*診療を受ける際は、必ず電話

で確かめてください。



河内町消防団

本部新役員の紹介

平成九年度消防団の本部役員や、各分団長などが決まりました。昼夜を問わず火災や水害などから、私たちの生命や財産を守るために活躍される消防団の本部新役員をご紹介します。(敬称略)

団 長	平 川 和 文	副 団 長	根 本 幹 朗	指 導 長	茨 城 靖 弘	指 導 員	諸 岡 周 示	高 野 孝 一	嶋 野 正 裕	鈴 木 俊 寿	菊 地 真 一	根 本 眞 治	神 崎 裕 行	飯 島 憲 司
源 清 田	金 江 津	生 板	長 竿	源 清 田	生 板	源 清 田	生 板	源 清 田	生 板	長 竿	金 江 津	下 加 納		

育児・介護 情報を提供

21世紀職業財団茨城事務所では、働きながら育児や家族の介護をしている方のために、育児や介護などに関する各種サービスについて相談に応じています。

また、県内各地域の具体的な情報を提供する「フレイフレ・テレフォン事業」を行っています。情報の内容などは、次のとおりです。

・育児情報 公立・私立保育所、家庭保育、ベビーシッター、学童保育の相談
・介護情報 高齢者向け福祉サービス、民間ホームヘルパー、ケアワーカー(看護婦家政婦紹介所)、介護

用品の相談

問合せ

21世紀職業財団茨城事務所
☎ 029-226-2020

募 集

河川愛護モニター

建設省では、河川をやさしく見守ってくれる、河川愛護モニターを募集しています。期間は、平成九年七月一日から来年の六月三十日までで、お願いする河川は利根川です。応募資格 利根川付近に住んでいる二十歳以上の方
謝 礼 実費程度
問合せ 建設省利根川下流工事事務所管理課
☎ 0478-5216368

善意のご寄付

(敬称略)

デコトラ運命共同体・神風丸船団

一、二、六、六八五円

社会福祉協議会へ

(5月4日のチャリティ)

バザー収益金)

長寿クラブ連合会

タオル・ぞうきん

町内各小中学校へ

6月のゴミ収集カレンダー

資 源 回 収 日				燃えないごみ収集日			
A地区	10、24	D地区	3、17	A地区	5	D地区	19
B地区	11、25	E地区	4、18	B地区		E地区	
C地区	12、26			C地区			
燃えるごみの収集日				粗大ごみの予約収集日			
全地区	毎週月曜日と金曜日			6月中の予約ー7月5日			
■問合せ 都市計画課環境衛生係				☎84-2111 内線155、156			

戸籍の窓 4月届出分（敬称略）

おめでた

赤ちゃん	保護者	地区
美沙	大塚 猛志	古河 林
みさ	栗山 俊男	遠下
あず	渡辺 等	下加納
ま真	高野 衛	早井
あ亜	生井 清幸	早井
あ亜	小更 慎也	庄布川
み美		

おくやみ

氏名	年齢	地区
林 田 てる	88	北丸 田
塚 本 幾美	88	平川
長谷川 静	65	流作
羽 鳥 まつ	80	北河 原
山口 たき	80	下加納
大橋 昭二	70	大鍋 栗
織原 貞子	78	手向
野 高 弥	76	堤

*掲載を希望されない場合は、届出の際に
申し出てください。

町の人口と世帯

平成9年5月1日現在
人口 12,115人（- 3）
男 5,984人（- 4）
女 6,131人（+ 1）
世帯数 3,157戸（+ 3）

■平成9年5月15日発行

■編集 河内町秘書広聴課

〒300-13

茨城県稲敷郡河内町源清田1183

河内町が誕生して、間もなく一年を迎えます。
そこで町制施行一周年を記念し、また、町のイ
メージアップのため、「太陽と水と緑のまつり」
を開催します。

太陽と水と 緑のまつり

歌謡ショー

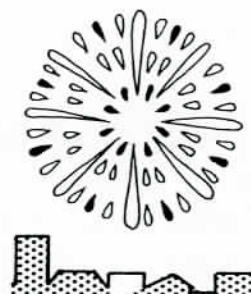
◎時間 正午開演
◎出演 ・西川 峰子
・富士 美咲
・大正琴演奏
・太鼓の競演
（龍神太鼓、粹人太鼓）
◎会場 中央グランド
※歌謡ショー終了後、大抽選会を行います。

花火大会

◎時間 午後六時半から
◎会場 つつみ運動公園
◎駐車場 利根川河川敷、金江津中学校

町制施行

一周年記念



模擬店

◎時間 午前十時開店
◎出店数 五十店舗を予定
◎会場 中央グランド